



フェルトで作るリップケース

側面と底、かかと部分をそれぞれぬい合わせる時は、ずれてしまわないようにしっかりとまち針で固定してぬうときれいに仕上がります。



【Seriaグッズ】

- クラシックカラーフェルト3P(赤、茶)…… 赤系1袋
- ラインコード 6mm巾3m(白)…………… 1本
- 携帯ストラップパーツ
アンティークカラー7P…………… 1個
- ハンドメイドチャームファスナー
アンティーク10cm…………… 1個
- ハンドメイドレースモチーフS 20個入…………… 1個

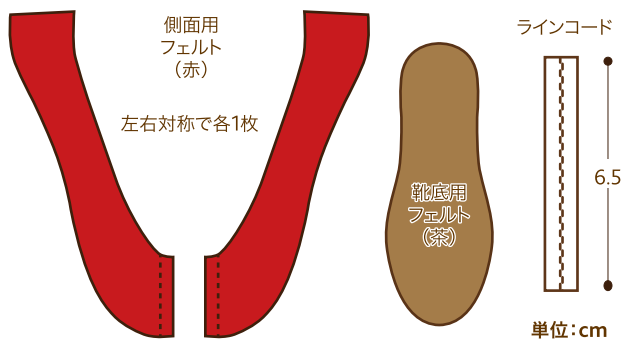
【用意するもの】

- 手ぬい針・手ぬい糸・まち針・はさみ
- 手芸用ボンド・チャコペンなど印をつけるもの

【できあがりサイズ】

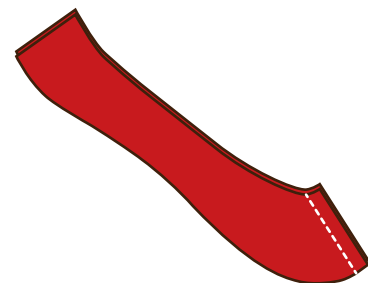
縦:約11.5cm 横:約4cm

- 1** フェルトを型紙に沿ってカットします。
ラインコードを下の図の長さにカットします。



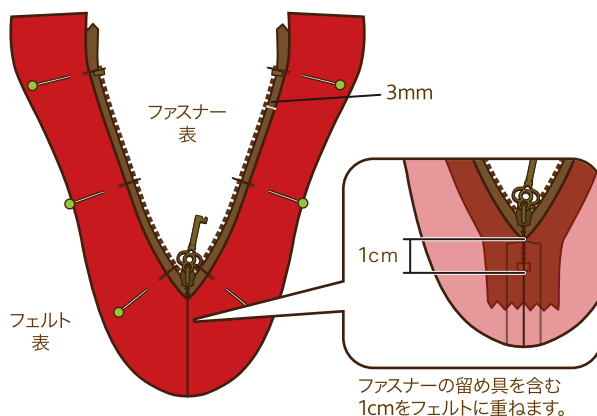
- 2** 側面のパーツを作ります。

- 1** 中表に重ね合せ、ぬい線に沿って本返しぬいでぬいます。

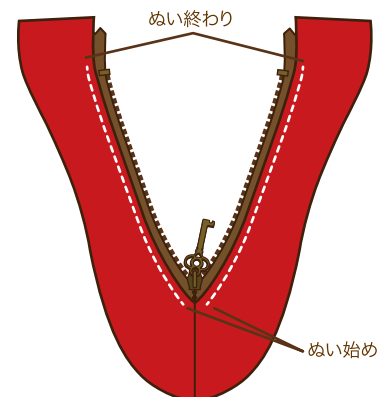


- 3** 側面とファスナーをぬい合わせます。

- 1** 側面用フェルトの中心にファスナーを重ね、まち針でとめます。
ファスナーの開閉口からフェルトまでは3mmほど間隔をあけます。

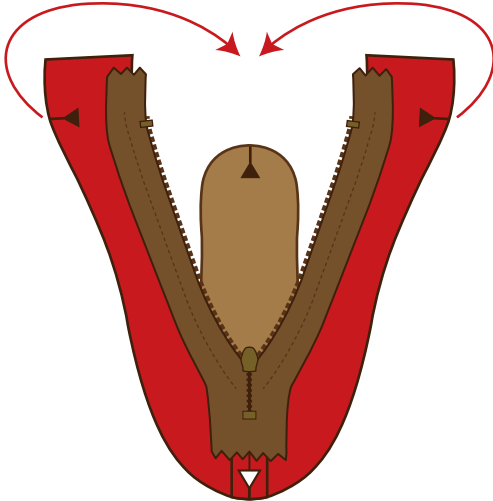


- 2** フェルトの端から2mmのところを中心からかかたに向かって左右それぞれ本返しぬいでぬいます。
ファスナーにあたらぬ位置からぬい始め、ファスナーの留め具を少し過ぎたあたりでぬい終わります。

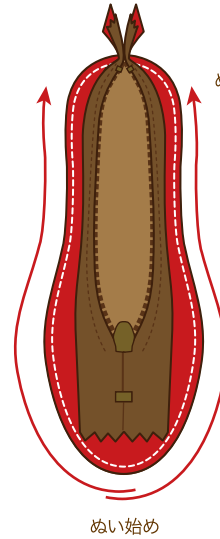


4 側面と靴底をぬい合わせます。

- 1 側面と靴底を中表にします。
かかととつま先の印を合わせてまち針を止めます。



- 2 フェルトのふちから2~3mmの部分を本返しぬいでぬいます。
細かくぬうときれいに仕上がります。



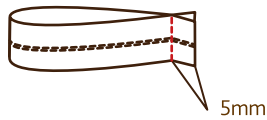
ぬい終わり

つま先からかかへと向かって
2回に分けてぬいます。
ぬい始めは少し重ねてぬいます。

ぬい始め

5 ラインコードのパーツを作ります。

- 1 ラインコードの両端を合わせ本返しぬいでぬいます。



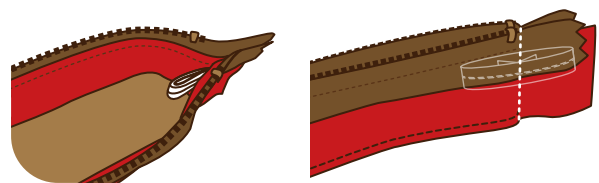
5mm

- 2 ぬいしろを内側に返し、ぬい目を中心にもってきます。



6 ラインコードと側面のかかと部分をぬい合わせます。

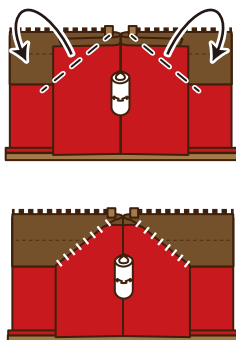
- 1 ラインコードをかかと部分にはさみこみます。
- 2 靴底のかかと部分からファスナーの留め具に向かって2~3回往復し、しっかりとぬい付けます。



ラインコードのぬい目と
重なるようにぬいましょう。

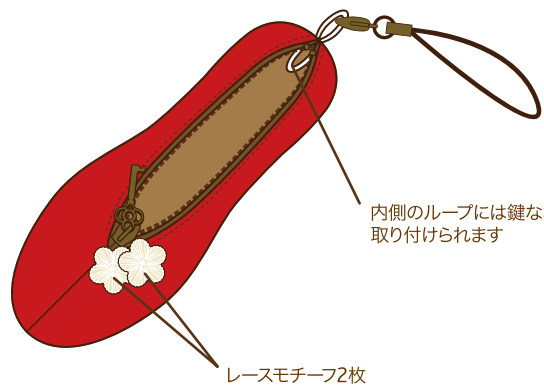
7 フェルトとファスナーの端の処理をします。

- 1 かかとの上部、フェルトとファスナーの端が
三角形になるよう内側に折り込みます。
- 2 折り目と下のファスナー地をまつりぬいします。



8 飾りつけをします。

- 1 表に返して形を整えます。
- 2 図を参考にレースモチーフを手芸用ボンドで貼り付けます。
- 3 ラインコードに携帯ストラップパーツを取り付けます。



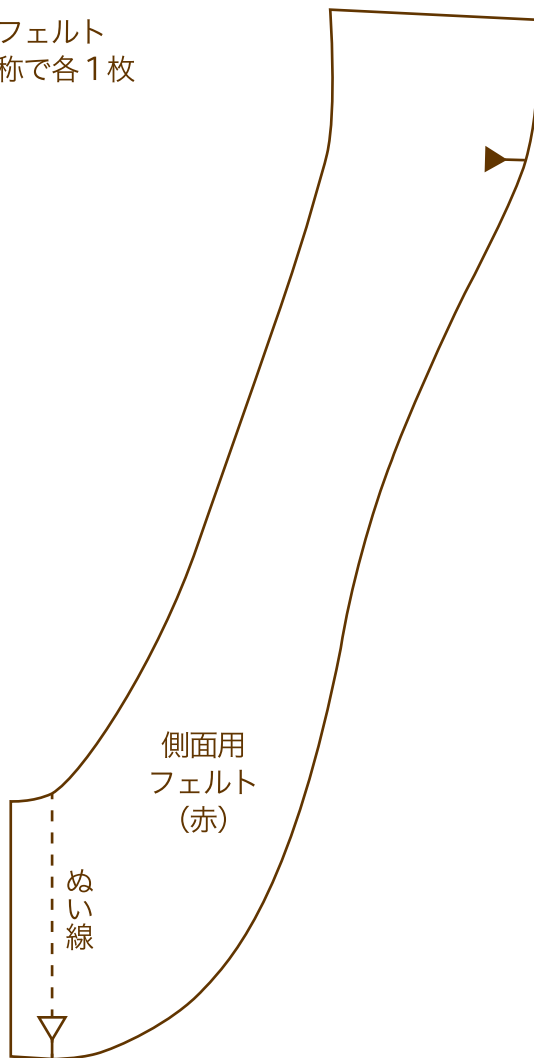
内側のループには鍵などが
取り付けられます

レースモチーフ2枚

原寸型紙

※ぬいしろを含みます。

側面用フェルト
左右対称で各1枚



靴底用
フェルト
(茶)

